



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社三栄コーポレーション

コード番号 8119 URL <https://www.sanveicorp.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 敬幸

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 小平 敏之 TEL 03-3847-3500

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	14,276	△31.8	△810	—	△751	—	△794	—
2020年3月期第2四半期	20,941	0.5	627	—	656	511.2	205	—

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △584百万円(—%) 2020年3月期第2四半期 △307百万円(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△335.96	—
2020年3月期第2四半期	87.33	85.70

(注) 2021年3月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失のため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	20,712	10,735	51.3	4,488.83
2020年3月期	22,193	11,417	51.0	4,792.88

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 10,628百万円 2020年3月期 11,307百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	60.00	—	50.00	110.00
2021年3月期	—	10.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	△24.8	△1,500	—	△1,500	—	△1,600	—	△675.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	2,552,946株	2020年3月期	2,552,946株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	185,107株	2020年3月期	193,614株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	2,363,838株	2020年3月期2Q	2,352,416株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大による世界規模での行動制限から、大幅な後退を余儀なくされました。緊急事態宣言解除後に一時的に消費の回復傾向が見られたものの、新型コロナウイルス終息への不透明感が消費マインドの本格的回復にブレーキをかけており、依然として極めて厳しい状況が継続しています。

当社グループは、お客様のブランド商品を製造・品質管理・物流まで一貫して提供する「OEM事業」と、OEM事業で培ってきた海外ビジネスの知識と経験を活用し、自社ブランドや海外の秀逸なブランドを販売する「ブランド事業」という二つの事業とその相乗効果を追求するビジネスモデルを展開しております。

当第2四半期連結累計期間のOEM事業は、新型コロナウイルスの影響により世界的に需要が減少しましたが、当社グループにおいても、それに伴う受注減少から、大幅な減収となりました。ブランド事業におきましては、巣ごもり需要から家具家庭用品事業セグメントにおけるEコマースは好調に推移したものの、実店舗においては緊急事態宣言下の営業自粛が大きく影響し、事業全体では減収となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高につきましては、前年同期比31.8%減少の142億7千6百万円となりました。利益面につきましては、売上高の減少により、売上総利益は前年同期比20億5千8百万円減少の39億7千8百万円となりました。営業利益、経常利益につきましても、売上高の減少により、それぞれ前年同期比14億3千7百万円減少の8億1千万円の損失、同14億8百万円減少の7億5千1百万円の損失となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前年同期比9億9千9百万円減少の7億9千4百万円の損失となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

(家具家庭用品事業)

当報告セグメントの売上高は、前年同期比22.9%減少の71億7千7百万円となりました。OEM事業では、国内外ともにコロナ禍での出荷減により大きく減少となりました。一方、ブランド事業においては、「MINT (ミント)」などの家具・インテリアのネットショップの売り上げが、巣ごもり需要により好調に推移し、前年同期比で大きく伸長しました。

セグメント利益については、OEM事業での売上高の減少を主因に、前年同期比3億3百万円減少の2億3千万円となりました。

(服飾雑貨事業)

当報告セグメントの売上高は、前年同期比48.2%減少の39億1千万円となりました。OEM事業では、コロナ禍でトラベル商材の需要が大きく落ち込んだことなどにより、国内外ともに大幅な売上減少となりました。ブランド事業においては、ドイツのコンフォートシューズブランド「BIRKENSTOCK (ビルケンシュトック)」等を販売する㈱ベネクシーおよびベルギーのプレミアム・カジュアルバッグブランド「Kipling (キプリング)」を販売する㈱L&Sコーポレーションの売り上げが、緊急事態宣言下の店舗営業自粛の影響により、大きく減少しました。

セグメント利益については、売上減少により、前年同期比で10億1百万円減少し、7億3千万円の損失となりました。

(家電事業)

当報告セグメントの売上高は、前年同期比29.3%減少の21億1千8百万円となりました。OEM事業では、国内外ともにコロナ禍での出荷減が響き、大きく減少となりました。ブランド事業においては、理美容家電・調理家電などを取扱う㈱ゼリックコーポレーションの売り上げが、巣ごもり需要により調理家電が堅調に推移したこともあり、前年同期比で増加しました。

セグメント利益については、ブランド事業においては増益となりましたが、OEM事業での減益が響き、前年同期比2億2千1百万円減少し、1千7百万円の損失となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ14億8千1百万円減少の207億1千2百万円となりました。

主な資産の変動は、「商品及び製品」「投資有価証券」がそれぞれ9億4千1百万円、4億2千5百万円増加した一方、「現金及び預金」「受取手形及び売掛金」がそれぞれ24億5千9百万円、3億4千2百万円減少しております。

主な負債の変動は、「支払手形及び買掛金」「未払法人税等」がそれぞれ6億6千5百万円、3億4千4百万円減少した一方、「短期借入金」が3億7千4百万円増加しております。

主な純資産の変動は、「その他有価証券評価差額金」が3億1千3百万円増加した一方、「利益剰余金」が9億1千2百万円減少しております。

この結果、自己資本比率は51.3%、1株当たり純資産は4,488円83銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想については、2020年7月21日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,075,432	2,616,415
受取手形及び売掛金	3,849,321	3,506,339
商品及び製品	6,852,923	7,794,295
仕掛品	37,166	40,712
原材料及び貯蔵品	131,645	150,618
前渡金	43,536	60,121
前払費用	192,876	114,226
その他	386,575	423,255
貸倒引当金	△8,361	△6,725
流動資産合計	16,561,118	14,699,259
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,262,827	1,392,546
機械装置及び運搬具（純額）	185,138	159,142
工具、器具及び備品（純額）	241,694	177,583
土地	665,828	665,828
リース資産（純額）	8,068	24,960
建設仮勘定	57,483	26,244
その他	81,530	80,545
有形固定資産合計	2,502,571	2,526,851
無形固定資産	823,833	779,824
投資その他の資産		
投資有価証券	1,495,651	1,921,201
長期貸付金	11,561	11,231
繰延税金資産	30,733	62,239
その他	804,452	751,499
貸倒引当金	△36,168	△39,469
投資その他の資産合計	2,306,230	2,706,702
固定資産合計	5,632,634	6,013,378
資産合計	22,193,752	20,712,637

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,176,099	1,510,180
短期借入金	1,908,830	2,283,400
1年内返済予定の長期借入金	—	200,000
リース債務	82,849	87,411
未払金	1,048,817	898,072
未払費用	378,164	381,775
未払法人税等	481,797	137,117
未払消費税等	62,677	98,838
賞与引当金	365,800	288,674
役員賞与引当金	29,920	11,098
商品自主回収関連損失引当金	40,229	33,484
その他	338,394	185,019
流動負債合計	6,913,581	6,115,072
固定負債		
社債	1,950,000	1,950,000
長期借入金	1,250,000	1,050,000
リース債務	5,333	16,594
繰延税金負債	76,388	161,329
再評価に係る繰延税金負債	70,058	70,058
役員退職慰労引当金	57,992	61,659
退職給付に係る負債	191,923	244,142
資産除去債務	245,259	292,396
その他	15,407	15,407
固定負債合計	3,862,362	3,861,588
負債合計	10,775,943	9,976,660
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,914	1,000,914
資本剰余金	688,256	696,808
利益剰余金	9,552,012	8,639,886
自己株式	△384,341	△367,466
株主資本合計	10,856,842	9,970,142
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	417,736	731,157
繰延ヘッジ損益	27,802	△10,135
土地再評価差額金	158,741	158,741
為替換算調整勘定	△153,131	△221,067
その他の包括利益累計額合計	451,148	658,695
新株予約権	78,828	73,705
非支配株主持分	30,990	33,433
純資産合計	11,417,809	10,735,977
負債純資産合計	22,193,752	20,712,637

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	20,941,831	14,276,864
売上原価	14,904,848	10,298,635
売上総利益	6,036,982	3,978,228
販売費及び一般管理費		
販売費	1,197,959	956,862
一般管理費	4,211,405	3,831,587
販売費及び一般管理費合計	5,409,364	4,788,449
営業利益又は営業損失(△)	627,618	△810,221
営業外収益		
受取利息	13,632	14,738
受取配当金	22,825	57,043
有価証券売却益	2,439	—
為替差益	1,247	—
助成金収入	—	31,448
その他	13,753	10,263
営業外収益合計	53,898	113,493
営業外費用		
支払利息	19,601	14,434
有価証券売却損	4,289	—
デリバティブ評価損	546	2,350
為替差損	—	37,658
その他	415	674
営業外費用合計	24,853	55,118
経常利益又は経常損失(△)	656,663	△751,846
特別利益		
固定資産売却益	4,102	—
投資有価証券売却益	9,621	—
特別利益合計	13,724	—
特別損失		
固定資産除却損	4,705	8,189
固定資産売却損	124	—
減損損失	—	17,513
商品自主回収関連損失引当金繰入額	40,000	—
賃貸借契約解約損	—	12,779
特別損失合計	44,829	38,482
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	625,557	△790,328
法人税、住民税及び事業税	302,631	67,399
法人税等調整額	115,360	△66,011
法人税等合計	417,991	1,387
四半期純利益又は四半期純損失(△)	207,566	△791,716
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,139	2,443
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	205,427	△794,159

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	207,566	△791,716
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△444,818	313,420
繰延ヘッジ損益	342	△37,937
為替換算調整勘定	△70,911	△67,935
その他の包括利益合計	△515,388	207,547
四半期包括利益	△307,822	△584,169
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△309,961	△586,612
非支配株主に係る四半期包括利益	2,139	2,443

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	625,557	△790,328
減価償却費	233,781	291,306
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,705	1,786
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△11,415	△75,958
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	15,411	57,030
受取利息及び受取配当金	△36,458	△71,782
支払利息	19,601	14,434
固定資産除却損	4,705	8,189
減損損失	—	17,513
賃貸借契約解約損	—	12,779
商品自主回収関連損失引当金繰入額	40,000	—
固定資産売却損益 (△は益)	△3,978	—
有価証券売却損益 (△は益)	1,850	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△9,621	—
売上債権の増減額 (△は増加)	1,159,215	313,664
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△302,647	△967,130
仕入債務の増減額 (△は減少)	△204,922	△663,013
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△108,367	△63,641
その他	△117,706	△217,975
小計	1,301,301	△2,133,125
利息及び配当金の受取額	36,458	71,782
利息の支払額	△18,646	△14,386
法人税等の支払額	△350,047	△418,454
営業活動によるキャッシュ・フロー	969,065	△2,494,184
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△220,608	△175,008
有形固定資産の売却による収入	5,421	—
無形固定資産の取得による支出	△125,813	△56,840
有価証券の売却による収入	58,076	—
投資有価証券の取得による支出	△9,266	△8,910
投資有価証券の売却による収入	16,933	30,533
貸付金の回収による収入	1,230	1,230
その他	△16,328	40,135
投資活動によるキャッシュ・フロー	△290,355	△168,860
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,310,050	375,350
長期借入れによる収入	300,000	—
長期借入金の返済による支出	△950,000	—
社債の発行による収入	650,000	—
自己株式の取得による支出	—	△139
自己株式の売却による収入	8	143
配当金の支払額	△234,463	△117,966
その他	—	△1,354
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,544,505	256,032
現金及び現金同等物に係る換算差額	△58,892	△52,004
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,924,687	△2,459,017
現金及び現金同等物の期首残高	4,773,517	5,075,432
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,848,829	2,616,415

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

① 固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の減価償却費の算定方法は、年度予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法としております。

② 棚卸資産の評価方法

当第2四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略して前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

③ 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	家具家庭用品 事業	服飾雑貨 事業	家電事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	9,303,181	7,554,943	2,995,794	19,853,918	1,087,912	20,941,831	—	20,941,831
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	45,331	5,053	50,385	48,749	99,134	△99,134	—
計	9,303,181	7,600,274	3,000,847	19,904,304	1,136,661	21,040,965	△99,134	20,941,831
セグメント利益又は 損失(△)	534,172	271,597	204,056	1,009,826	3,362	1,013,188	△385,570	627,618

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業で商量の少ない商品を取り扱っているセグメントおよび当社グループ向けサービス業等であり、取扱商品としてはペット関連、輸送資材等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△385,570千円は全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない当社における管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	家具家庭用品 事業	服飾雑貨 事業	家電事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	7,177,031	3,910,928	2,118,567	13,206,528	1,070,336	14,276,864	—	14,276,864
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	3,179	2,958	6,137	41,901	48,038	△48,038	—
計	7,177,031	3,914,108	2,121,526	13,212,666	1,112,237	14,324,903	△48,038	14,276,864
セグメント利益又は 損失(△)	230,755	△730,073	△17,908	△517,226	41,994	△475,231	△334,989	△810,221

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業で商量の少ない商品を取り扱っているセグメントおよび当社グループ向けサービス業等であり、取扱商品としてはペット関連、輸送資材等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△334,989千円は全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない当社における管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。